

プレスリリース

報道関係者各位

2005年 9月 2日

～ 流れるようなラインが美しい～

曲線を描くアルミ建築 完成

建築家 伊東豊雄氏によるSUS福島工場社員寮竣工

SUS (エスユウエス) 株式会社 (本社 静岡市 代表取締役社長: 石田保夫 URL: <http://www.sus.co.jp>) は、9月2日(金)に福島県須賀川市虹の台に、建築家 伊東豊雄氏設計のアルミ押出し型材による「曲線を描くデザイン」の社員寮を完成させました。曲線的なアルミフレームを使った流線型のフォルムは、今までのアルミ建築にはない新しいスタイルです。R13500とR5400のわずか2種類のアルミ押出し型材によって構成されているこの建物は、構造材としてのアルミ壁パネルがそのまま外装材を兼ねています。また壁同士、あるいは床や屋根と壁との接合部分を単純化できる点も大きなポイントです。個室相互がアルミパネルを隔てて隣接することを避け、南北方向には中庭、東西方向にはパブリックスペース(談話室・トレーニングルームなど)を配置し、騒音の問題が生じないように配慮しています。表面の開口部には木製のサッシュ、床にはフローリング、個室の壁仕上げにはシナ合板、クローゼットには布を使用するなど、今までのアルミ建築にはない木や布とのコントラストを取り入れた点も特長です。異素材との対比によって浮かび上がるアルミのやわらかな質感と曲線によって構築される斬新な空間デザインが、アルミ建築のあり方に新しい考えをもたらすこととなりました。

【アルミによる社員寮開発の経緯】

『硬質で平面的な印象のアルミという素材に、やわらかく包み込むような表情を与えたいと最初に考え、緩やかなR形状の押出し材を連結する壁を構成しました』と話す伊東豊雄氏デザインのもと、世界的にも珍しい「曲線を描くアルミ建築」が自然豊かな福島の地に誕生しました。

工場・事務棟が立ち並ぶ須賀川テクニカルリサーチガーデン隣接地「虹の台」に建設
2005年5月に竣工し、アルミ押出し材の生産拠点として稼働中の「SUS福島工場」と、アルミ建築に造詣が深い建築家 山本理顕氏の設計による「SUS福島工場事務棟」が立ち並ぶ須賀川テクニカルリサーチガーデンに隣接する「虹の台」に、「SUS福島工場社員寮」は建設されました。

【曲線を描くアルミ建築「SUS福島工場社員寮」の特長とメリット】

□ やわらかく優しい印象のアルミ建築

今までのアルミ建築は直線的なラインでしたが、この建築でやわらかな曲線をアルミで表現できました。

□ 異素材とアルミの融合を実現

すべてにおいてアルミが中心だった今までのアルミ建築とは異なり、異素材を取り入れることで、互いの素材のよさを引き出し、新たなアルミ建材の魅力を発見できました。

□ 腐食に強く、錆びにくい

アルマイト皮膜処理されたアルミ建材は、耐久性、耐食性、耐褪性に優れています

□ 壁パネル構造で、開口部が大きく取れる

壁と天井が一体となった構造なので妻側の開口を大きく取ることができ、十分な採光が得られます。

□ リユース可能なアルミ素材

「スクラップ&ビルド」が容易なアルミ素材でつくられているので、解体後のリユース(再利用)や移築を検討することができるなど、汎用性が高く、大変経済的です。



〈SUS福島工場社員寮〉

福島県須賀川市虹の台2-15～18

【設計】伊東豊雄建築設計事務所 【構造】オーク構造設計 【設備】環境エンジニアリング
【敷地面積】1566.55㎡ 【建築面積】489.2㎡ 【延床面積】489.2㎡ 【階数】平屋建て
【構造】アルミ合金造 【工期】2004年11月～2005年8月

SUS(エスユウエス)株式会社 概要

【本 社】静岡市清水区尾羽105-1 TEL:0543-61-0061 / FAX:0543-61-0117

【事業内容】FA(ファクトリーオートメーション)向け機械装置及びユニット機器製品の設計開発・製造・販売。

アルミ製住宅及び建築用アルミ構造材の設計開発・製造・販売。アルミ製オーダーメイド家具及びアルミ建材の製造・販売。

本件に関するお問い合わせ

広報担当 : 小倉(おぐら) 電話 0543-61-0061 / email : k-ogura@sus.co.jp

弊社概要: <http://www.sus.co.jp>